

平成23年度 決算報告書

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,099,270,000	1,102,510,000	3,240,000	(注1)
自己収入	604,896,000	623,762,324	18,866,324	
授業料等収入	567,910,000	587,739,950	19,829,950	(注2)
雑収入	36,986,000	36,022,374	△ 963,626	(注3)
受託研究等収入	42,860,000	58,752,644	15,892,644	(注4)
補助金収入	1,575,000	672,000	△ 903,000	(注5)
目的積立金取崩収入	0	5,033,700	5,033,700	(注6)
計	1,748,601,000	1,790,730,668	42,129,668	
支出				
業務費	1,376,760,000	1,469,355,082	92,595,082	
教育研究経費	256,506,000	372,608,371	116,102,371	(注7)
人件費	1,120,254,000	1,096,746,711	△ 23,507,289	(注8)
一般管理費	320,931,000	179,982,384	△ 140,948,616	(注9)
受託研究等経費	50,910,000	63,132,318	12,222,318	(注10)
補助金事業費	0	672,000	672,000	(注11)
計	1,748,601,000	1,713,141,784	△ 35,459,216	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金の差額の主な原因は、精算対象である法人固有職員退職手当について5,505千円増額となり、また県派遣職員の減少による県派遣職員人件費が2,806千円減額となったことによります。

(注2) 授業料等収入の差額の主な原因は、授業料収入が9,464千円増額となり、また認定看護師教育課程及び看護管理者教育課程に係る受講料収入について受託研究等収入から10,980千円組み替えした分です。

(注3) 雑収入の差額の主な原因は、財産貸付光熱水費収入及び職員宿舍貸付収入及びがそれぞれ2,643千円、2,536千円減額となり、また受託研究等収入から社会福祉研修事業受講料等及び就職合同説明会収入をそれぞれ3,154千円、1,180千円組み替えした分です。

(注4) 受託研究等収入の差額の主な原因は、県受託事業収入及びその他受託事業収入がそれぞれ17,083千円、3,601千円増額となり、また雑収入へ社会福祉研修事業受講料等3,689千円組み替えした分です。

(注5) 補助金収入の差額の原因は、看護職員専門分野研修事業費補助金による分です。

(注6) 目的積立金取崩収入の差額の原因は、被災学生に対する授業料等の就学支援による分です。

(注7) 教育研究経費の差額の主な原因は、管理運営業務に関する費用について、費用の内容に応じて一般管理費から133,512千円組み替えし、また受託研究等経費等から12,490千円組み替えした一方、教育経費、研究経費及び社会貢献経費がそれぞれ5,091千円、19,998千円、6,804千円減額となったことによります。

(注8) 人件費の差額の主な原因は、教員人件費が25,051千円減額となったことによります。

(注9) 一般管理費の差額の主な原因は、全額一般管理費に計上していた管理運営業務に関する費用について、費用の内容に応じて教育研究経費へ133,512千円組み替えした分です。

(注10) 受託研究等経費の差額の主な原因は、受託研究等経費が26,349千円増額し、また教育研究経費等へ14,127千円組み替えした分です。

(注11) 補助金事業費の差額の原因は、認定看護師研修事業費による分です。